

無所属

内堀まさお

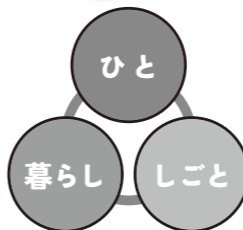
58才

私の決意

未曾有の複合災害から11年半。これまでの挑戦の成果が目に見える形となつて現れてまいりました。一方で、相次ぐ自然災害やコロナ禍、物価高騰等の度重なる逆風は、県民の皆さんの暮らしに大きな影響を及ぼしております。この逆境を乗り越えるため、これまでの挑戦をシンカ(進化・深化・新化)させながら、一つ一つ着実に課題を克服してまいります。浜・中・会津、オールふくしまで、ともに福島未来を切り拓いてまいります。

みんなで作る

ふくしまの未来。



やさしさ、すこやかさ、おいしさあふれる ふくしまを共に創り、つなぐ

ひとを大切にするふくしまを創る!

1 全国に誇れる子育て・教育環境を創る!

- ◎出会い・結婚、妊娠・出産の希望をみんなで支える「子育て県」を創ります
- ◎「学びの変革」を進め一人一人の子どもの資質・能力を育みます
- ◎「ふくしまならでは」を生かした「学びの県」を創ります



2 誰もがいきいきと暮らし、住みたくなる社会を創る!

- ◎誰もが自分らしく生活し人権が守られ個性と能力を発揮できる社会を創ります
- ◎誰もがいきいきと暮らす全国に誇れる「健康長寿県」を創ります
- ◎ふくしまの暮らしを発信し、ご縁を深めふくしまへの新しい人の流れを創ります

安心・快適な暮らしのあるふくしまを創る!

3 原子力災害からの復興・再生を進める!

- ◎避難地域の暮らし・生業・営農等の再生・再開を進めます
- ◎被災の地から希望の地づくりを進め交流や移住・定住を促進します
- ◎廃炉・汚染水・処理水等原子力災害の課題には国・東京電力に厳正に対処します



4 環境にも配慮した安全・安心で活力ある社会を創る!

- ◎新型コロナウイルスや自然災害から県民の命と暮らし・経済を守ります
- ◎環境にも配慮した安心・快適な生活環境の維持・確保を進めます
- ◎人口減少やデジタル化、食糧安全保障等情勢の変化に対応し県民生活を守ります

8つの基本政策

働きたいしごとがあるふくしまを創る!

5 中小企業振興と新産業の創出・集積を進める!

- ◎中小企業・小規模事業者の生産・経営を支え、県産の魅力国内外に発信します
- ◎自動車関連、再エネ、医療、ロボット、航空宇宙等産業の強みを活かします
- ◎福島イノベーション・コースト構想の更なるシンカにチャレンジします



6 強くてもうかる農林水産業を創る!

- ◎園芸団地等産地の大規模化、風評に負けない農林水産物のブランド化を進めます
- ◎高付加価値生産、多様な農業担い手の確保、スマート農業を推進します
- ◎農林水産業の多面的機能に着目した取組を推進します

7 環境と調和。「ふくしまならでは」の観光・交流を推進する!

- ◎「福島県2050年カーボンニュートラル」実現に向けた取組を推進します
- ◎福島県の強みを生かした観光やテレワーク・移住・定住を推進します
- ◎福島の復興・創生はSDGsのモデル。国内外に強力に発信します



8 地域を結ぶ社会基盤の整備を促進する!

- ◎基幹的な道路の整備や地域連携道路、復興を支える道路等の整備を促進します
- ◎小名浜港、相馬港、福島空港の利活用を促進します
- ◎鉄道の再開・利活用・利便性向上や情報通信インフラの整備に取り組みます

◆ ◆ ◆ 主な略歴

◆ ◆ ◆ 生年月日 昭和39年3月26日生

◆ ◆ ◆ 学歴 昭和61年4月 自治省入省
昭和61年4月 自治省入省
昭和61年4月 自治省入省

◆ ◆ ◆ 経歴 昭和61年4月 自治省入省
昭和61年4月 自治省入省
昭和61年4月 自治省入省

平成13年1月 総務省自治財政局
平成13年4月 福島県生活環境部次長
平成14年4月 福島県生活環境部長
平成16年4月 福島県企画調整部長

平成18年12月 福島県副知事(1期)
平成22年12月 福島県副知事(2期)
平成26年11月 福島県知事(1期)
平成30年11月 福島県知事(2期)